

平成29年度 維持管理セミナー

「道路橋編」



CPDS 8 ユニット

形態コード 103

⑩上限のあるコードです。103と106を合わせて

12ユニットを超えた分に関しては、

1ユニット/1時間での計算となります。

共催 (一社)全国土木施工管理技士会連合会
東京土木施工管理技士会

午後からの
半日講習

講師 一般財団法人 橋梁調査会

1. 橋梁の基礎
2. 橋梁の劣化・損傷とその原因
3. 点検と評価・判定・診断
4. 補修・補強対策
5. 点検と工事の事例

使用テキスト

「社会資本維持管理基礎講座Ⅲ
道路橋編」

日本の道路橋は、急速な高齢化に伴い劣化損傷も急速に進展しています。諸外国でも近年落橋事故が発生し、多くの死傷者を出している状況の中、笹子トンネル事故を契機に道路法が改正され、平成26年度より道路橋を含むすべての重要な道路構造物の点検が義務化され、5年に1回の近接目視による定期点検が始められています。本講習会では、近年の国内外の落橋等の重大損傷事例の紹介、道路橋に関する維持管理政策と法令改正の内容、橋梁の基本的な構成、橋梁(コンクリート橋、鋼橋)の劣化損傷とその原因、点検の方法、点検結果の評価・判定・診断方法とその事例、補修・補強対策(コンクリート橋、鋼橋、下部工)、点検に関する新技術等について解説します。

※今後のDVDセミナーで活用するため、講習会の内容を撮影させていただきますので、その旨ご了承ください。

《開催日時》

平成29年10月20日(金) 13:30~17:00

(13:00より受付開始)

《会場》

アットビジネスセンター東京駅「302号室」

東京都中央区京橋1-11-2 八重洲MIDビル3階

《受講料》テキスト代込

技士会会員/6,000円

一般/10,000円 (学習履歴登録手数料は別途)

《定員》80名

《お申し込み方法》

全国土木施工管理技士会連合会のホームページよりお申し込みください。

<http://www.ejcm.or.jp/>

